摂南大学薬学部創立40周年

主体性ある人材を養成へ

キャリア別のコース制導入

摂南大学薬学部は今年創立40周年を迎えた。「専門職業人の育成」を建学の精神に掲げ、即戦力人材育成の観点から教育活動を実施する。これまでに全卒業生の約98・2％にあたる約7080人の薬剤師を社会に輩出し、過去13回薬剤師国家試験合格率全国トップを獲得するなど実績を積み重ねてきた。薬学教育モデル・コア・カリキュラム令和4年度改訂版（改訂コアカリ）を適用する2024年度の入学生からは、将来のキャリアプランに合わせて履修コースを選択する制度など新しい教育カリキュラムを開始する計画。これまでの教育基盤を土台に、高い主体性を持った行動力のある人材を育成したい考えだ。

佐久間薬学部長

臨床コースでは、3～4年次に病院や薬局・ドラッグストアで薬剤師業務に触れる機会をできるだけ多くつくる。薬学に対する理解が深まった中学年の段階で、近い距離で実業務に触れる機会を設け、臨床現場で働くイメージを早い段階で掴む。現行のカリキュラムでは1年次の早期体験学習で臨床現場を半日ほど見学した後、5年次の実務実習まで臨床現場に出る機会はなかった。

研究コースでは、早期から研究室での研究を開始する。論理的思考力やコミュニケーション力の養成にも役立つ研究活動に力を入れる。

薬局経営コースでは、同大学の経営学部と連携し、経営関連の科目を カリキュラムに組み込む。薬局を運営するための知識やノウハウを身に付けてもらう考え。

荻田氏は「これまでは学生全員が同じゴールを目標に学修してきた。新しいカリキュラムでは国家試験合格を担保しつつ、さらに高度な薬学人材を育成したい」と語る。

コース制は摂南大学の他学部でも導入している実績がある。荻田氏は本学の教育の理念に掲げるのが人間力の養成。その一環で3年次にコースを選択し、目指す人材像について意思表明する。教員主体ではなく、学生主体のカリキュラムになる」と説明する。

3年次に履修コースを選択
目指す人材像は自ら決める

摂南大学薬学部は1983年に大阪府枚方市に開設された。当時は薬学部新設の規制が強まっていた時期で「最後の薬学部」とも言われたという。

84年に助手として薬学部に着任し、薬学部長、教務部長、副学長などを歴任した荻田喜代一学長は「学問をベースに専門職業人意識を涵養する教育に大学全体で意識して取り組んできた」と振り返る。

副学長兼薬学部長の佐久間信至氏は「専門職業人とは即戦力人材。身に付けた知識や技能を業務に落とし込み、自ら行動できる人材を育成したい」と抱負を語る。

今後、特に重要になると考えているのが主体性。学修しなければならないことが増える中で、従来の一方向的なティーチングから学生が自ら主体的に学ぶラーニングへの転換が必要である。

こうした背景から、主体性の育成に重点を置いた新しいカリキュラムを24年度から始める。その一つがコース制。臨床コース、研究コース、薬局経営コース（いずれも仮称）を設ける。希望するキャリアに合わせて3年次にコースを選択し、卒業時まで各コース別のカリキュラムを履修する。

荻田氏は「学生の主体性を引き出すためには自ら決めることが大事。コース制では『選ぶ』という行為が出てくる。選んだ限りは自分でやらなければならない」と語る。

各研究室の担う役割を明確化
大規模な施設改修も実施

コース制のほかにも、学生の主体性を伸ばす新しい取り組みを始める。例えば、実験実習では、単に器具の使い方や実験の方法を教えるのではなく、薬の基礎研究から臨床応用されるまでのストーリー性のある内容とし、全体像を学んでもらう。

佐久間氏は「基礎研究からの服薬の学修では、学生は興味を抱きにくい。医療の学びから薬の開発の経緯、作用などを学ぶ探究的な学修で、薬学の学びに興味を持ちやすくなる」と期待を込める。

「入学した学生に基礎学力を鍛える教育だけを行うと、薬学を学びたいという思いがなくなってしまう」と佐久間氏。「基礎学力と臨床能力をバランスよく養成し、社会でどう役立つのかを感じ学年から理解できるカリキュラムが重要になる」と説明する。

このほかにも、学問と医療現場の業務を関連付けやすいように低学年から基礎薬学、医療薬学、臨床薬学の各科目をバランスよく配置する。科目の統廃合なども実施し、科目間のつながりを理解しやすくする。

24年度の入学生から適用される改訂コアカリでは、各大学のカリキュラム作成の自由度が高まる。摂南大学薬学部は、22年度から将来構想委員会を立ち上げ、育てたい人材像や薬学部のビジョン等を議論してきた。これらの議論を

荻田学長

Smart and Human
摂南大学
法学部／国際学部／経済学部／経営学部／現代社会学部／理工学部／薬学部／看護学部／農学部
寝屋川キャンパス／〒572-8508　大阪府寝屋川市池田中町17-8
枚方キャンパス／〒573-0101　大阪府枚方市長尾峠町45-1
お問い合わせ　入試部（寝屋川キャンパス）　TEL:072-839-9104　https://www.setsunan.ac.jp

■2024年度公募制推薦入試日程

入試区分	募集学部※	試験日	試験地	出願期間	合否発表日
前期日程	法学部／国際学部／経済学部／経営学部／現代社会学部／理工学部（全学科）／**薬学部**／看護学部／農学部	2023年11/16（木）	大阪（本学寝屋川C）、大阪（天王寺）、大阪（堺）、京都、草津、神戸、尼崎、姫路、奈良、和歌山、名古屋、岡山、高松	10/27（金）～11/6（月）	12/1（金）
	法学部／国際学部／経済学部／経営学部／現代社会学部／理工学部（住環境デザイン学科、生命科学科のみ）／**薬学部**／看護学部／農学部	2023年11/17（金）	大阪（本学寝屋川C）、大阪（堺）、京都、神戸、奈良、和歌山		
後期日程	法学部／国際学部／経済学部／経営学部／現代社会学部／理工学部／**薬学部**／看護学部／農学部	2023年12/15（金）	大阪（本学寝屋川C）	11/25（土）～12/5（火）	12/27（水）

※詳細は入学試験要項でご確認ください

公募制推薦入試について

試験日について
前期日程は2日間実施。1日目と2日目で異なる学部・学科、あるいは、同一学部・学科を受験することができます（一部の学科を除く）。

方式・型について
前期1日目は、高校での頑張りを評価する「**総合評価方式**」、当日の適性検査の得点のみで合否判定する「**基礎評価方式**」があります。それぞれの方式には、適性検査2科目を各150点満点（計300点満点）で合否判定する「**均等配点型**」、適性検査2科目のうち高得点科目を200点満点、もう一方の科目を100点満点に換算（計300点満点）する「**傾斜配点型**」の２つの型があり、同一試験日に**最大4出願**できます。前期2日目は「個別方式」を実施し当日の適性検査のみで合否判定を行います。合否判定は方式・型ごとに行います。

入学検定料の割引について
入学検定料は**1出願30,000円**。同一試験日で**2出願目の検定料は5,000円、3出願目の検定料は無料**になり、**4出願した場合は40,000円**です。

卒業生、幅広い進路で活躍

自ら学ぶ姿勢で仕事にやりがい

左から藤野さん、片田さん

摂南大学薬学部の卒業生は薬局、ドラッグストア、病院、製薬企業、行政など薬業界で幅広く活躍中だ。病院薬剤師の1人が片田佳希さん。2012年3月に卒業し、現在は京都大学医学部附属病院薬剤部で勤務する。薬局薬剤師の1人が藤野唯香さん。20年3月に卒業し、製薬企業を経て現在はふまりぎ薬局（東京都品川区）で勤務する。それぞれ学生時代に身に付けた知識や技能を薬剤師業務に生かし、充実した日々を送っている。

片田さんは京大病院薬剤部の薬効・薬物動態解析支援室の室長として勤務し、薬物血中濃度をもとにした薬物動態学的解析や薬物代謝酵素などの遺伝子解析を通して、薬物投与設計の最適化に取り組んでいる。感染制御チームの一員として、医師からの抗菌薬治療に関するコンサルテーションも担う。

6年制薬学部の1期生として摂南大学薬学部に入学した。4年制のカリキュラムと比べて臨床に関する実習や演習が増え、学んだ知識が現在の業務にも生きているという。物理や化学系などの実習に苦手意識はあったものの、基礎科目で培われた論理的思考力が臨床現場でも役立っているようだ。

病院薬剤師の仕事について「医師の働き方改革の中で、薬剤師の処方提案を医師が承認するというトレンドもあり、主体的に薬物治療に関われるようになっている。処方提案がダイレクトに治療に反映される分、責任は大きいが、やりがいも大きい。薬を通して1人の患者さんの人生に寄り添えることも薬剤師業務の魅力の一つになる」と話して、研究室では研究力、教育および臨床系の研究室はならない」と語る。

教育効果を高めるため、各研究室の担う役割を明確にした。研究室を基礎系、教育および臨床系に分類し、基礎系の残りの6を主体的に学修する方法に変えなければできた。これらの議論をコース制をはじめ24年度入学生から適用する新カリキュラムに落とし込んだ。

改訂コアカリには、薬剤師として生涯にわたって研鑽し獲得すべき基本的な資質・能力が記載されている。佐久間氏は「学生が主体性を発揮しない限りはこの目標に到達することはできない。そのため人は自ら育つ力を持っていて、われわれが教えるから育つというものではない。例えば10あるうちの4を教えて学生に興味を持ってもらい、

総合大の強み、IPEを充実
入試制度では総合型選抜強化

文理系9学部を持つ総合大学の強みを カリキュラム充実に生かす。既に取り組んでいる看護学部や農学部食品栄養学科との多職種連携教育（IPE）を充実させる。新たに始めるコース制でも総合大学の強みを生かし、他学部との連携を強化する。佐久間氏は「同じ大学内なので試行的な取り組みであっても協力が得られやすい」と語る。

模な施設改修に踏み切り、臨床系の研究室をI期所に集約した。改訂コアカリで求められる臨床教育の充実に対応する全体制を整え、ここ数年、臨床系教員の採用にも力を入れてきた。また、研究力強化に向けて、農学部と共同でインキュベーションラボを設置することも構想中だ。

農学部は20年に薬学部のある枚方キャンパスに開設され、連携しやすい環境にある。

題になっている薬剤師の地域偏在の解消に貢献するための入試制度も検討中だ。

ここ数年の卒業生の進路は薬局・ドラッグストアが6割、病院が3割、そのほかが1割。薬局やドラッグストアを選ぶ学生が多い一方、病院を選ぶ学生は他大学と同様に多くはない。24年度から始める臨床コースでは病院薬剤師の養成にも力を入れ、薬剤師の職種偏在の問題解消に貢献する考え。

少子化、薬学部定員増加の影響など大学経営を取り巻く環境が厳しくなる中で、一連の新しい試みを摂南大学薬学部の深み・魅力として打ち出す。

荻田氏は「ポイントは学生の主体性。大学において学生主体の教育と言われ続けているが、実践できている教育機関は少ないのではないか。学生の学びの動機づけを高める教育環境が重要であり、『教員一人ひとりが学生の主体的学びを引き出す教育環境そのものである』との思いで指導に取り組んでほしい。そのような教育環境を意識した薬学部の新カリキュラムに期待したい」と語る。

佐久間氏は「昨今の薬学部が置かれている状況を鑑みると、これまで通りのやり方では定員確保のための競争にさらされるだけである。今後の発展を考えた時に過去の実績やブランドには頼れず、本学薬学部がどのような人材を育成したいかを明確にしなければいけない。キャリア別に特化したコース制の導入などを通して、強みを持った薬剤師を育てたい」と語る。

薬局薬剤師の仕事について「業務内容が大きく変わろうとしている中で、これからの薬剤師は自分たちの仕事をつくっていける時代の人たち。大きな醍醐味になると思う」と話している。

2人は11月12日に摂南大学薬学部主催の創立40周年記念行事にも登壇する予定。漫画「アンサングシンデレラ 病院薬剤師 葵みどり」の医療原案を担当している富野浩充氏（焼津市立総合病院薬剤部）を特別講演の演者に招き、片田さんと藤野さんを含む卒業生8人とのパネルディスカッションも実施する。卒業生同士がその絆を再確認して卒業生と大学との関係を強化する、すなわちインナーブランディングを高め、両者の発展につなげる。当日は全卒業生の1割に当たる700人の参加を期待している。

SETSUDAI
摂南大学薬学部 創立40周年記念行事
日時　2023.11.12（日）　10:00～15:30
会場　摂南大学枚方キャンパス　受付：8号館 1階
プログラム
10:00 開会の辞・挨拶
10:20 特別講演
11:50 パネルディスカッション
13:00 立食懇談会・キャンパスツアー
・パネルディスカッション：富野先生を交え、8名の卒業生にディスカッションしていただきます。
・立食懇談会：研究室や世代毎にテーブルを用意する予定です。ご歓談をお楽しみください。
・キャンパスツアー：看護学部（2012年）及び農学部（2020年）が開設され、大きく変わった枚方キャンパスを体感ください。
特別講演　「薬剤師って必要なの?」
富野 浩充 氏（焼津市立総合病院薬剤部）
『アンサングシンデレラ 病院薬剤師 葵みどり』医療原案者

参加申込について
摂南大学薬学部 創立40周年記念行事ホームページ
https://www.setsunan.ac.jp/~pharm40th/index.html から
必要事項をご記入のうえ、事前のお申し込み（締切：11月5日）をお願いいたします。
お問合わせ先
摂南大学薬学部 創立40周年記念行事事務局
〒573-0101　大阪府枚方市長尾峠町45-1
TEL 072-866-3141　Email yakugaku40@setsunan.ac.jp